

## 活動報告令和7年12月

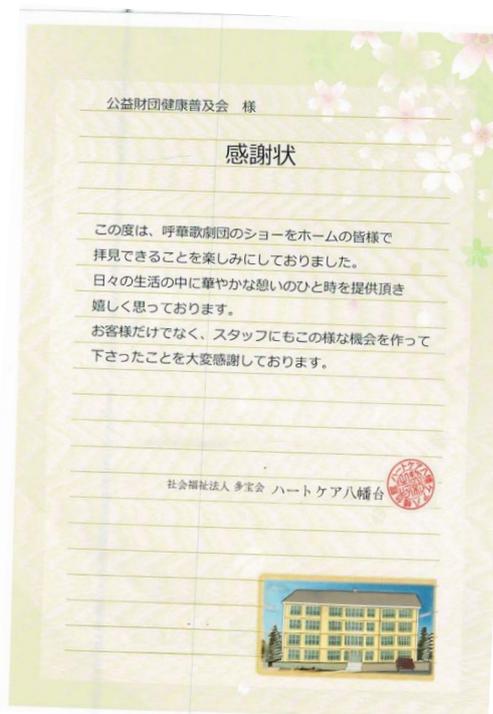
①訪問日：12月26日 10時～11時

訪問施設：ハートケア八幡台（千葉県君津市）

施設に到着致しますと、施設長様が笑顔でお迎えくださいました。会場にはすでにどなたもいらっしゃらずすぐに準備を始めさせていただきました。海外からの研修職員様がいらっしゃり、その方々に施設長様が優しく指示をされているのがとても印象的でした。施設長様は、「是非ご入居者様の側についてもらって、ショーを観たら良いよ」と仰ってくださいました。私達も本当に嬉しく思いました。

ショーは職員様に手拍子や拍手で応援いただきスタート致しました。始めは驚かれていたご様子のご入居者様方も演目が進むにつれて懐かしいお歌を口ずさまれたり手を振ったりとお喜びのご様子でございました。ステージ後方からご覧くださっておりました車椅子のご婦人のご入居者様は、キャストが向かうたびに体を乗り出す様に手を伸ばし握手を求めてくださいました。「昭和歌謡の女王といえど？」との質問には、皆様より「美空ひばり！」と大きなお声がかかりました。その後多くの皆様が愛燦燦をご一緒にお歌いくださり、演目の終わりには大きな拍手が起こっておりました。

終演後、皆様とお写真撮影をさせていただきました。ご婦人のご入居者様より「こーちゃん（越路吹雪）大好きだったの。踊りも大好き。今日は本当に嬉しかった。また必ずきて頂戴ね。」とお話いただきました。



②訪問日：12月29日 10時～11時

訪問施設：菖蒲荘（神奈川県秦野市）

施設に到着致しますと、数名のご入居者様がお残りでした。楽屋部分から少しずつ準備を始めさせて頂きました。会場いたしますと続々とご入居者様がお集まりくださいました。お集まりの皆様にごショーの演目のご説明をさせていただきますと、最前列のご婦人のご入居者様が「恥ずかしいけど気がつくまで歌ってるくらい歌が好きなのよ。今日は楽しみ。」とお話してくださいました。

ショーは沢山の職員様が後方で掛け声や拍手で応援頂きながら推移して行きました。日本振袖初では下手側4列目花道横のご婦人のご入居者様は特に盛んに拍手を送って下さいました。後列の花道突き当たりのご婦人のご入居者様は、キャストが花道に入るたびに大きく手を振って握手に答えてくださいました。365歩のマーチでは、多くのご入居者様が踊りにご参加くださり、会場が一体となりその後のお歌も皆様にご参加くださいました。

終演後、職員様より「今回ショーで使われた曲を普段のレクで殆ど使っていたんです。だから皆さん馴染みが深くすごく喜んでいらっしゃったように感じました。」とお話くださいました。下手側後列のご婦人のご入居者様からは、「少女時代にはよく宝塚や日劇に通ったの。綺麗なお衣装が大好き。歌も懐かしくて本当に若返ったよう。」とお話くださいました。

